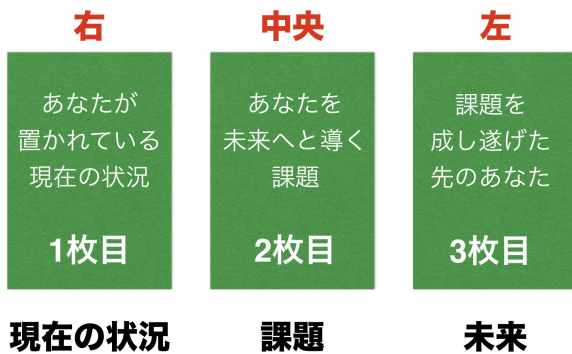


【八百万の神カードリーディング作法】

- 1. カードをノックする。(これはカードを浄化する働きがある)
- 2. カードを切る
- 3. 願い人に向けて置く(揃える時はカードが相手に見えないように)
- 4. 神社参拝の拝礼『二礼二拍一礼』お告げ人と願い人一緒に行います。
- 5. 願い人のお話を聞く(願いはより具体的に)
『こちらに 24 柱の神様がいます。何か神様に聞きたい事はありますか?』
- 6. カードの山を右から左に分ける
- 7. 願い人がストップと言ったら左側のカードを右前に置く枚目のカードはあなたが置かれている【現在の現状】
- 8. また、山を右から左に分ける
- 9. 願い人がストップと言ったら中央に置く
『2 枚目のカードはあなたを未来へと導く【課題】』
- 10. また山を右から左に分ける。ここで山がなくなったら左から右に分ける。
- 11. 願い人がストップと言ったら、この時も左側のカードを左前に置く。
『3 枚目のカードは課題を成し遂げた先の【未来】』
- 12. 目次から神様を探し、ご神託とお告げを先ずはしっかりと読む。
(説明書をしっかりと読むことで個人の自我が入らない)
- 13. カードのお告げを読んだら、少し間を置く。
(この時、願い人の表情しぐさなどを観察して願い人に寄り添う。何か話したような場合はヒアリングする。特になさそうな場合は次のお告げを読む)
- 14. 残りの二枚も同じように、しっかり読んだ後に間を置く。
・【課題】と【未来】に荒魂が出たら和魂を読んであげても良い。しかし、荒魂も必要なお告げです。必要であればそのまま。選択は願い人の自由。
・同じ神様の和魂や荒魂の両方が出たら、重要なお告げとなります。
- 15. 全てのカードのお告げをしっかりと読んだら【現在の状況】【課題】【未来】に何か心当たりはないか?ヒアリングを行う。
- 16. ヒアリングを行い、感想を聞いてからお告げ人からメッセージを伝える。

お告げ人



願い人

同じカードが出たら

より重要度が高い



年 月 日 氏 名

講師名